

2020 年度第一回 JARR 幹事会議事録

日程：2020 年 2 月 9 日（日）12 時 00 分～13 時 10 分

場所：奈良県文化会館

出席者：田中憲一、宮川清、飯塚大輔、原田浩、三浦雅彦、長谷川正俊（順不同）

審議事項

I. 役員を選出

審議の結果、以下の役員を選出が行われた。

会長：宮川清（日本放射線影響学会）

副会長：三浦雅彦（日本放射線腫瘍学会生物部会）

副会長：吉田陽一（日本放射線化学会）

庶務幹事：飯塚大輔（日本放射線影響学会）

監事：原田浩（日本放射線影響学会）

監事：田中憲一（日本医学物理学会）

II. IARR Councilor（JARR 指定）の選出

審議の結果、高橋昭久氏（群馬大）を IARR Councilor（JARR 指定）として推薦することとした。

報告事項

I JARR の活動について

- (1) 平成 31（2019）年度第一回幹事会で承認された「学会連携企画セッション等開催助成制度」に対し、日本放射線影響学会第 62 回大会で開催される JRRS-JASTRO 合同シンポジウムへの助成申請があった。幹事会（電子メールによる）で審議・承認し、申請額¥130,620（演者 3 名分の交通費および宿泊費）を助成した。
- (2) ICRR2019 事務局より ICRR2015 参加者のメールアドレス情報提供の要請があった。ICRR2015 President 平岡真寛氏の紹介で、原田浩氏に対応して頂いた。
- (3) 日本放射線影響学会第 62 回大会事務局より、海外の研究者に同大会の開催案内をするため、AARR 加盟各国 Councilor のメールアドレス情報提供依頼があり、6th AARR Councilor Meeting 議事録（Councilor 名簿を含む）を提供した。
- (4) 田ノ岡宏氏より、JARR ウェブサイト掲載の「日本放射線研究連合沿革」の記載内容に誤りがあるとの指摘があり、当該部分を削除した。
- (5) IARR から新 Councilor（任期：2019 年 9 月より 4 年間）の推薦依頼があり、以下の 3 名を推薦した。

吉田陽一 (Chemistry、敬称略、以下同)

原田浩 (Biology)

宮川清 (Medicine)

II その他

(1) ICRR2019 において、IARR Councilor が選出された。JARR 所属の IARR Councilor は以下の通り。

島田義也 (President、敬称略、以下同)

吉田陽一 (Chemistry)

原田浩 (Biology)

藤堂剛 (JARR 指定)

(2) 5thACRR は、インド ムンバイで 2021 年 11 月 17-19 日に開催予定。

(3) ICRR2023 は、カナダ モントリオール市において開催予定。

III 会計・監査報告

2019 年度会計報告と監査報告がなされた。

その他

・ICRR の次期日本誘致について、2015 年に京都で開催したこと、直近ではヨーロッパや中国が 2023 年モントリオール大会以降に立候補する動きがあることなどから、継続して議論していくことが確認された。

・次回 JARR 幹事会は、2021 年 2 月 6 日 (土) ~7 日 (日) 開催予定の癌治療増感シンポジウムに合わせて奈良で開催する予定。

以上